

高齢者医療や介護保険、中学校建

3月定例町議会

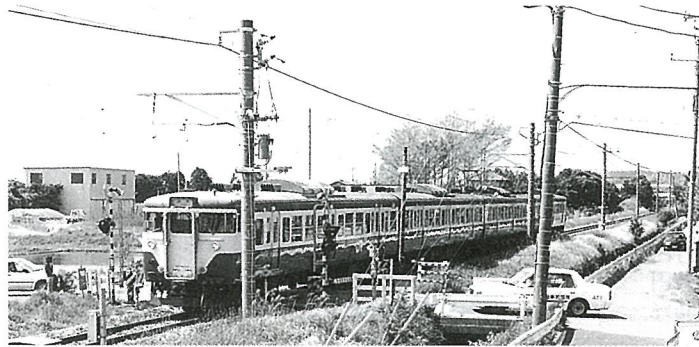
年10月から介護サービス給付の申請の受付が開始されるほか、介護認定審査会の設置、被保険者管理等の事務処理システムの稼働、被保険者証の交付、事業計画の策定等々、事前に行なわなくてはならない事務がさらに増えてきており、現在の人員では非常に厳しいのが現状である。このようなことから、4月以降の人事異動で若干の増員を考えている。

踏切拡幅

問 上町踏切については、既に拡幅の必要性等について十分ご承知のことと思うが、何の進展もみせていないのはなぜか。

答 上町踏切は、海岸地域と国道126号線を結ぶ幹線道路に設置されており、特に朝夕の通勤通学の時間帯には通行が集中するなど、早期に改修する必要があることは十分に認識している。町としてもこれらの現状を踏まえて、関係機関とたび重なる協議を進めてまいったが、この踏切を拡幅するには、まず、横芝小学校南側交差点から国道126号線までの歩道整備を併せた道路整備が必要であると考えており、横芝小学校南側交差点の改良を優先して整備を進めているところである。おかげさまで、この改良工事については、

地権者の皆様のご協力をいただきながら平成11年度にはほぼ完成できる見通しとなつてきており、今後は、上町踏切を含め、横芝小学校から国道126号線に至る間の道路改良整備に入つてまいりたいと考えている。



早期改良が望まれている上町踏切

民生委員の待遇改善

問 民生委員は、福祉行政の一端を担う大変重要な職務であるにもかかわらず、ひじょうに待遇が悪い。活動費の一部を助成するなど待遇改善を図る考えはないのか。

答 民生委員は、任命が厚生大

臣で、千葉県知事の委嘱を受けている大変名誉ある職として位置づけられており、当町では、主任児童委員二名を含めて、現在三十一名の委員のみなさんが担当地区の老人福祉や児童福祉、あるいは母子福祉、さらには生活保護等の幅広い地域福祉にお骨折りをいただいている。活動費については、民生委員のみなさんで組織している横芝町民生委員協議会に、町からの補助金等も含めての予算措置がなされているが、福祉向上のために大変なご協力をいただいているみなさんであり、ご指摘の点等については、今後、担当課で協議してまいりたいと考えている。

中学校建設用地

問 中学校建設用地の選定については、給食センター北側に内定されたと聞くが、誤解や偏見を受けないよう、今までの経緯や実情などをもう少し町民に知らせる必要があると思うが。

答 横芝中学校は、運動場が狭く、校舎も老朽化が進んでいるとのことから、平成3年度に教育委員会へPTAから移転建築の要望書が提出された。このため町では校舎の体力度調査を実施するとともに、先進地の視察などを行い、平成8年度に「中学校建設推進委員会」を設置し

て、その中で建設候補地等の協議をしてまいったところである。建設用地については、約5ヘクタールの敷地を確保する必要性があるとされ、第2回目の委員会で4箇所の候補地が提案された。その後、数回にわたつて協議が行われ、平成10年5月に開催された第6回目の推進委員会において、給食センターの北側に一応内定されたところである。今後は地元の関連諸団体や関係機関、地権者のみなさんのご意見を踏まえながら、最終的な判断をしていきたいと思つている。また、それらの情報については、できるだけ町民のみなさんに公開していくべきと考えている。



移転建築が検討されている横芝中学校